

平成27年度第2回 秋田県雄勝地域保健医療福祉協議会 議事録

日時 平成28年3月2日(水) 午後4時10分～5時10分

場所 雄勝地域振興局大会議室

出席委員

秋田県看護協会湯沢雄勝地区支部長	阿 部 比登美
秋田県薬剤師会湯沢雄勝支部長	池 田 智 美
湯沢市福祉保健部長兼福祉事務所長	奥 山 耕 伸
湯沢雄勝食品衛生協会会長	小 原 新 治
湯沢雄勝地区衛生組織連絡協議会長	門 脇 忠 治
湯沢市雄勝郡社会福祉入所施設協議会長	齊 藤 隆
県南地区介護支援専門員協会副会長	佐々木 尚 敏
○ 湯沢市雄勝郡医師会長	佐 藤 政 弘
湯沢市雄勝郡歯科医師会長	柴 田 貞 彦
湯沢市社会福祉協議会長	菅 義 雄
南教育事務所雄勝出張所長	武 石 睦
雄勝中央病院長	中 村 正 明
湯沢地区結核予防婦人会連合会長	中 山 孝 子
湯沢商工会議所副会頭	前 田 貞 一

欠席委員

◎湯沢市長	齊 藤 光 喜
湯沢雄勝地区食生活改善推進協議会長	榎 本 鈴 子
(◎は会長、○は副会長)	

その他出席者

事務局職員

- ・ 秋田県雄勝地域振興局福祉環境部長
兼湯沢保健所長 小 裕 真 吾
- ・ その他福祉環境部職員 7 名

開 会 (午後4時10分)

開会宣言、欠席委員の報告(事務局)

小栢福祉環境部長あいさつ

議長の選出について（事務局）

保健医療福祉協議会条例第4条第4項の規定により、会長の齊藤委員が欠席しているため、副会長の佐藤委員が議長に選出された。

佐藤委員

それでは規定によりまして、私が議長を務めさせていただきます。

さて、本日の議題は協議事項が2件で、その内容は次第にあるとおり、「平成27年度主要事業実施状況」について「平成28年度雄勝地域振興局重点施策推進方針、及び福祉環境部関連事業」についての2件でございます。

事務局には要点を絞った説明をお願いします。また、委員の皆様には積極的にご発言いただきますようお願いいたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

協議会の成立宣言

委員16名中14名の過半数が出席していることから、条例第5条第3項の規定により、会が成立していることが宣言された。

協 議

（1）平成27年度主要事業実施状況について

各課の事業実施状況について、各課長から事前配布資料に基づき説明した。説明後、一括して質疑応答。

柴田委員

地域口腔ケア教室について、講話だけではなく口腔チェックや歯磨き指導も行われ、充実した内容であると思うが、参加した人達の声や反響はどうであったか。歯科医師会としても今後の活動の参考としたい。

事務局

歯科医師会の医師の方々には、丁寧な指導をいただき感謝申し上げます。教室に参加した方にハガキを渡し、この教室で学んだことを地域で何人の方に話を広めてくれたか、2月末締め切りで聞いており現在集計中である。まとめしだい情報提供したい。

反響については、歯の汚れ具合や歯磨きの仕方等実際体験していただいたこともあり、好評であるとの印象を受けている。今後、どれだけの方に普及啓発していくか、集計結果を見て判断したい。

前田委員

入浴事故防止ネットワーク事業について、浴室、脱衣室を暖めなければならないという認識が低いようである。保健所のリーフレットをもらったが、できる限り多く作成してもらいたい。LPガス協議会でもチラシを作って配布しているようだが、まだまだ普及は足りないと思うので今後も啓発をお願いしたい。

また、消防署員による応急手当講習会に先日参加したが、署員が寸劇で入浴事故のことを紹介してくれていたのも、消防署の協力も力になると思う。もう少しPRに予算と力を注いでももらいたい。

事務局

予算については毎年単年で要求しており、振興局の重点事業として配分されてくる予算の中から取り分けることで事業を実施している。福祉環境部は他部と比べ少額ではあるものの比較的優先的に配分されているので、来年度も予算確保に努めたい。

消防署はこの事業に関して非常に協力的で、情報提供や調査統計資料をいただいている。御提案のあったことをすぐには実施することは難しいが、今後の入浴事故防止ネットワーク会議の中で検討してまいりたい。

前田委員

献血推進事業の献血50回達成者に対する保健所長表彰について、協力してくれている事業所の表彰も積極的に取り入れるべきではないか。また、湯沢高校の卒業式の式次第には皆勤賞の卒業生の名前が載っているが、熱心に献血に協力してくれる高校生に対しても何らかの賞があっても良いのではないか。献血のポイントが付くと聞いたが、上位の生徒は卒業式の時などに名前を載せるようなことも良いと思う。

前田委員

灯油使用者への油漏れ事故防止のチラシを600枚配布したとあるがこれでは足りないのでは、2倍～10倍位の配布をお願いしたい。

佐藤委員

献血の表彰については、高校生は今のところ無いが事業所については県知事表彰で実施している。

佐藤委員

医師会では、水俣条約により水銀体温計・血圧計の水銀があと1～2年で使えなくなるため処分方法が問題となっている。焼却処分して、焼却炉内で爆発して使えなくなった話も聞いたことがある。県医師会では会員の医療機関を対象とした回収事業を行う予定だが、1個あたり千～数千円の費用がかかるため医療機関に数量調査を実施した。問題は一般家庭や学校にもあると思うが、それをどうするか行政の動きが見えない。県ではこれに関する動きがあるのか。

事務局

県環境整備課では、市町村へのゴミ分別の処分規制は指示しているが、具体的にどうするかという話は検討中とは思いますが現時点では聞いていない。

(2) 平成28年度雄勝地域振興局重点施策推進方針及び福祉 環境部関連事業について

事務局から事前配布資料に基づき説明した。質疑はなかった。

(3) その他

質疑はなかった。

佐藤委員

それでは、以上をもちまして議事が全て終了いたしましたので本日の協議会を終了いたしたいと思います。

皆様の御協力により無事終了することができました。

有り難うございました。これにて議長を解任させていただきます。

閉 会

午後5時10分に閉会を宣言し、平成27年度第2回雄勝地域保健医療福祉協議会は終了した。